

# うるま市・盛岡市 友好都市提携10周年



▲友好都市提携を記念してうるま市から贈られたシーサー(市役所本庁舎1階エレベーターホールに展示)

市は、平成24年に沖縄県うるま市と友好都市提携を結んでから10周年を迎えました。これまでの歩みを振り返り、今年予定している事業を紹介します。

☎ 文化国際課 ☎ 626-7524 📠 1009302

## これまでの歩み

### 平成19年4～9月

盛岡市を舞台にしたNHK連続テレビ小説「どんど晴れ」が放映されました。ヒロインはうるま市出身の俳優・比嘉愛未さん。これをきっかけに、両市で産業や教育・文化、スポーツなどの分野で交流が始まりました。



盟約書に調印し、固く握手する島袋俊夫うるま市長(当時)、谷藤裕明盛岡市長と立会人の比嘉愛未さん

### 平成24年7月31日

「どんど晴れ」から約5年。交流のきっかけになった比嘉愛未さんが立会人として調印を見守り、両市の友好大使に就任しました。来盛したうるま市の皆さんは沖縄の民俗衣装である琉装を身にまとい、盛岡さんさ踊りに出演しました。

平成24年の盛岡さんさ踊りパレードに出演したうるま市の皆さん



### 平成29年7月

友好都市提携5周年。盛岡さんさ踊りに比嘉愛未さんやうるま市長、うるま市のエイサー団体が出演しました。



提携5周年を記念し、比嘉愛未さん(中央)と島袋市長(右から4人目)らが来盛



平成29年の盛岡さんさ踊りパレードに出演した琉球歌舞団「紅華風」



花車に乗り、沿道の歓声に笑顔で応える比嘉さん

## これまでの交流

### 特産品販売や観光PR

「盛岡市産業まつり」やうるま市で開催する「盛岡デー・イン沖縄」で、それぞれの特産品販売や観光PRをしています。



### 中学生の交流

両市の中学生が双方に行き来し、歴史・文化を学んだり、生活習慣、自然環境に触れて感じたりしています。



### スポーツを通じた交流

「啄木の里ふれあいマラソン」とうるま市の「あやはし海中ロードレース大会」に、お互いに選手を派遣しています。

## 10周年を記念した交流

### 盛岡さんさ踊りに参加

8月1日にうるま市の皆さんが盛岡さんさ踊りに参加します。4回目の参加となる本年は、伝統さんさ踊り競演会とパレードでエイサー・獅子舞の団体が演舞します。また、うるま市で企画・公募した「うるま市さんさ踊り隊」が、盛岡市職員チームとともに参加します。

### 友好都市提携記念碑の建立

盛岡駅前広場に記念碑を建立します。記念碑は、うるま市の世界遺産勝連城跡をモチーフとし、沖縄の海をイメージしたガラス細工を施します。裏面は、岩手山をモチーフとし、「盛岡さんさ踊り」とうるま市の現代版組踊「肝高の阿麻和利」を彫刻します。



### 盛岡・うるま友好の翼

うるまに行こう!

より交流を深めるため、うるま市への観光・交流ツアー「盛岡・うるま友好の翼」の参加者を募集します。資料請求や申し込み方法など詳しくは、お問い合わせください。

📅 10月14日(金)～16日(日) 🧑 30人  
¥ 14万5000円※2～3人で1室利用。一人部屋は16万円

📍 9月10日(土)まで※定員になり次第締め切り  
☎ (株)東武トップツアーズ盛岡支店 ☎ 651-8800

【見どころ】世界遺産勝連城跡、闘牛、焼酎造り見学、うるま祭り、うるま市との友好都市提携10周年記念交流会、沖縄美ら海水族館、平和祈念公園



勝連城跡

### うるま市ってどんなまち?



海中道路

うるま市は、平成17年4月1日に2市2町が合併して誕生。「うるま」とは「珊瑚の島」という意味で沖縄の美称です。那覇市から北東へ25キロ、沖縄本島中部の東海岸に位置し、東に金武湾、南に中城湾の両湾に接しています。島々を結ぶ「海中道路」や世界遺産の指定を受けた「勝連城跡」が有名です。

もりけんに挑戦  
(11ページに掲載)の答え  
④16日

広報もりおかへのご意見をお待ちしています  
アンケート専用フォームから、特集や各記事への意見をお寄せください。あなたの意見が広報もりおかを育てます。



### 編集後記

グルージャのJ2ホーム初勝利の瞬間、勝利を祝うナイター照明の点滅や、飛び交うシャボン玉の中、何とも言えない高揚感に包まれました。スタジアム観戦、おすすめです! (阿部)

地球環境に配慮したインキを使用しています。